

第 8 回  
新巖木高校  
設置準備委員会  
(資料)

平成 28 年 10 月 27 日  
佐賀県教育委員会

# 目次

	頁
<b>資料 1</b>	新たな生徒減少期に対応した佐賀県立高等学校再編整備実施計画（第 1 次）
	新高校設置準備委員会報告まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
<b>資料 2</b>	新高校設置準備委員会設置要領・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
<b>資料 3</b>	新巖木高校設置に向けた検討体制・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
<b>資料 4</b>	新巖木高校設置準備委員会委員構成・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
<b>別冊資料</b>	『新巖木高校改編計画（原案）』

新たな生徒減少期に対応した佐賀県立高等学校再編整備実施計画（第 1 次）  
 新高校設置準備委員会報告まとめ（第 6 回～第 8 回）

## 1 開催日時・場所等

回	地区及び再編対象校	開催日時・場所	委員
第 6 回	伊万里地区	平成 2 8 年 8 月 3 0 日（火）	学校関係委員 4 人
	・ 伊万里農林高校	1 0 時～1 1 時 4 5 分	地域関係委員 7 人
	・ 伊万里商業高校	伊万里商業高校 同窓会館	県教育委員会関係委員 8 人
第 7 回	唐津地区	平成 2 8 年 8 月 3 1 日（水）	学校関係委員 3 人
	・ 巖木高校	1 5 時～1 6 時 3 0 分	地域関係委員 5 人
		巖木高校 同窓会館	県教育委員会関係委員 7 人
第 8 回	嬉野地区	平成 2 8 年 8 月 2 9 日（月）	学校関係委員 4 人
	・ 塩田工業高校	1 0 時～1 1 時	地域関係委員 1 0 人
	・ 嬉野高校	塩田工業高校 同窓会館	県教育委員会関係委員 8 人
	杵島地区	平成 2 8 年 8 月 2 9 日（月）	学校関係委員 4 人
	・ 白石高校	1 4 時～1 5 時	地域関係委員 1 2 人
	・ 杵島商業高校	白石高校 同窓会館	県教育委員会関係委員 8 人
鹿島地区		平成 2 8 年 8 月 3 0 日（火）	学校関係委員 4 人
	・ 鹿島高校	1 6 時 1 0 分～1 7 時	地域関係委員 1 0 人
	・ 鹿島実業高校	鹿島高校 同窓会館	県教育委員会関係委員 8 人

## 2 主な意見等

回	地区	主な意見等
第 6 回	伊万里地区	学科構成について
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6 次産業化対応の新学科というのは、農業、商業を前提としながら、農業県である佐賀県の今後を考えた場合に適当であり、設置した場合、県内でもかなり特徴的な学科になるだろう。</li> <li>・ 学科を減らせばその魅力が減るわけだが、案にある新学科は、学科が減っているという意味とは少し違う見方をすれば、この再編も、単なる再編ではなく、今後の専門高校の在り方として見ることができる。</li> </ul>
第 7 回	唐津地区	校地について
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校地選定の要件の一つとして、通学があるが、その安全性の確保というのは非常に貴重なものである。その点で、過去の地元からの提案書では伊万里商業高校の校地となっている。</li> <li>・ 校舎制について、これをずっと続けていくのかということそれは無いと思う。</li> <li>・ 今の時点では校舎制がベターという感じがしている。</li> </ul>
		校章・キャッチフレーズ・マスコットキャラクターについて
		・「わかすぎスクール」は、これから伸びていくというイメージが良い。

回	地区	主な意見等
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「プティ」は小粒なイメージがある。大きく育てるイメージでは「わかすぎくん」の方が良い。  (校章は事務局提案のもの、キャッチフレーズは「『わかすぎ』スクール」、マスコットキャラクターは、名称が「わかすぎくん」、デザインは案1を基にして、アルファベットの頭文字を入れるという事で、委員了承)</li> </ul> <p>制服・体操服について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発達障害のある生徒の中には、学ランだと詰め襟のホックが留めにくく、拒否感を持つ生徒が出てくる可能性がある。  (案1 現行の制服を基に、ボタン数等の小変更 とすることで、委員了承)</li> </ul> <p>部活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インドアスポーツ部は、同一の選手がバスケットとバレーの2重登録になってしまい、公式戦に出られないという問題が起こるのではないかと。</li> <li>・ 陸上部が無くなるのは寂しい。今後、種目によっては才能を持った生徒が入ってくる可能性もあるので、形だけでも残せないのか。  (原案のとおり委員了承。ただし、インドアスポーツは今後さらに検討する)</li> </ul>
第8回	嬉野地区	<p>校舎制について(学校行事、部活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の活動を考えると、いつまでも校舎制という形でいいとは思わない。とにかく早い段階で1つになればと思う。</li> <li>・ Skype(スカイプ)など、テレビ会議ができる場所を両校舎に作れば連絡ができると思う。</li> <li>・ 生徒が行きたいと思えるような、もしくは保護者が子供を通わせたいと思えるような学校にならなければならないという中で、生徒に経済的にも精神的にもできるだけ負担がかからないような形にするために、移動手段の確保については、行政も含めてしっかりとした御支援をお願いしたい。</li> </ul> <p>職員配置について</p> <p>(あくまでも教職員数の確保のために、便宜上分校制を採るという事務局の提案の通り委員了承&lt;なお塩田校舎を本校、嬉野校舎を分校とする&gt;)</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新高校の検討状況については、今年度の中学生にも説明をしていただきたいと思う。それを知らなかったということが極力無いようにしてほしい。</li> </ul>
第8回	杵島地区	<p>校舎制について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎間を行き来する職員が出ると思うが、普通科生徒への就職指導等についてはどう考えているのか。</li> </ul> <p>職員配置について</p> <p>(あくまでも教職員数の確保のために、便宜上分校制を採るという事務局の提案の通り委員了承)</p>

回	地区	主な意見等
第 8 回	鹿島地区	<p>教職員配置について</p> <p>(あくまでも教職員数の確保のために、便宜上分校制を採るという事務局の提案の通り委員了承)</p> <p>校章・校歌について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和 23 年から 30 年まで、両校の校章や校歌が同じであった時期があるので、それを生かしたらどうかと思う。</li> <li>・ それぞれの学校が独自に頑張っていた 60 年という別々の時代もある。全てを元に戻すという事ではなく、何か新たに作る部分、それから原点に戻る部分があっていいと思う。やはり、一つ一つ検討しながら進めた方が良いのではないか。</li> </ul>

## 新高校設置準備委員会設置要領

平成14年10月21日  
佐賀県教育委員会教育長決定  
一部改正 平成17年4月 1日  
一部改正 平成18年7月12日  
一部改正 平成21年4月 1日  
一部改正 平成27年4月 1日

## (設置)

- 第1条 佐賀県立高等学校再編整備実施計画に定める再編等によって設置される高校(以下「新高校」という。)の具体的な在り方等を検討するために、県立高等学校再編整備推進本部設置要綱第7条の規定に基づき、新高校設置準備委員会(以下「委員会」という。)を設置する。
- 2 委員会は、新高校ごとに別表のとおり設置する。

## (所掌事項)

- 第2条 委員会は、次の各号に掲げる具体的な検討を行う。
- 一 新高校の教育内容及び管理運営等に関する事
  - 二 新高校の施設・設備に関する事
  - 三 新高校への円滑な移行に関する事
  - 四 前号に掲げるもののほか、検討を要する事

## (組織)

- 第3条 委員会の委員は、再編等整備の対象となる学校(以下「再編等対象校」という。)の校長、教職員、県教育委員会事務局関係者及び地域関係者のうちから教育長が委嘱する。
- 2 委員会には委員長及び副委員長を置き、再編等対象校関係委員の中から教育長が指名する。
  - 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。
  - 4 委員長は、必要と認めるときは、委員会に作業部会を設置することができる。

## (会議)

- 第4条 委員会は、委員長が招集し、主宰する。
- 2 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者に委員会への出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

## (事務局)

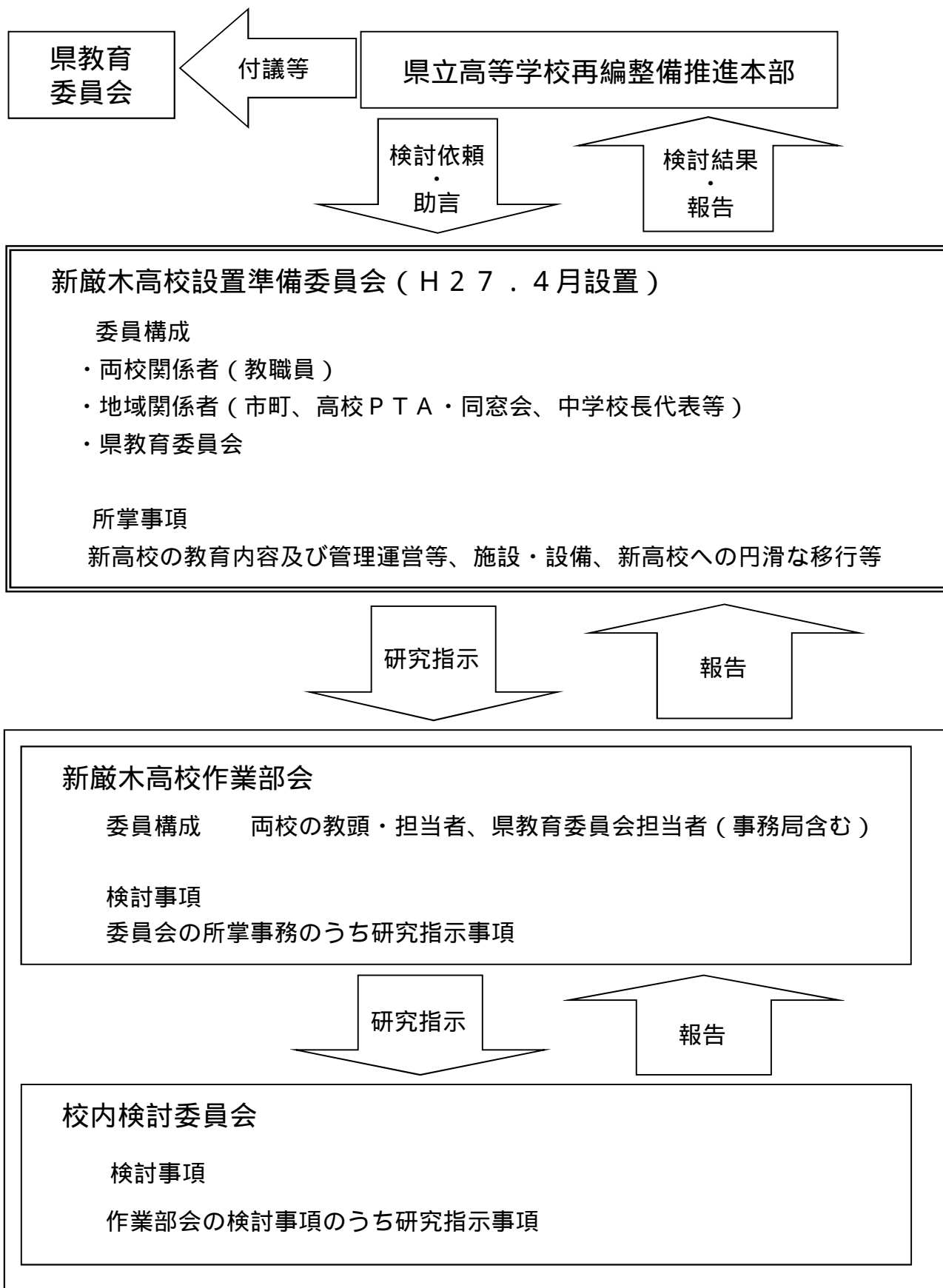
- 第5条 委員会の事務局は、委員長が所属する学校及び県立高校再編整備推進室に置く。

## (補足)

- 第6条 この要領に定めるもののほか、委員会及び作業部会の運営に必要な事項は委員長が委員会に諮って定める。

## 別表（第1条関係）

委員会名	再編等対象校
伊万里地区新高校 設置準備委員会	伊万里農林高等学校、伊万里商業高等学校
杵島地区新高校 設置準備委員会	白石高等学校、杵島商業高等学校
新巖木高校 設置準備委員会	巖木高等学校
鹿島地区新高校 設置準備委員会	鹿島高等学校、鹿島実業高等学校
嬉野地区新高校 設置準備委員会	塩田工業高等学校、嬉野高等学校





資料4 新巖木高校設置準備委員会委員構成

No.	所属・職名	氏名	備考	
1	巖木高等学校 校長	馬場 知之	委員長・学校関係者	
2	巖木高等学校 教頭	北村 敬	副委員長・学校関係者	
3	巖木高等学校 事務長	円城寺 弥生	学校関係者	
4	唐津市教育長	稲葉 継雄	唐津市	市町関係者
5	唐津市 巖木市民センター長	市丸 信一		
6	巖木高等学校 同窓会代表	米倉 憲一郎	地元関係者	
7	巖木高等学校 PTA代表	濱村 宜弘		
8	唐津市立巖木中学校長	篠原 智文	中学校関係者	
9	教育総務課長	熊崎 康春	県教委関係者	
10	教育振興課長	五反田 進		
11	特別支援教育室長	馬場 浩輔		
12	教職員課長	福地 昌平		
13	学校教育課長	松尾 敏実		
14	教育情報化支援室長	碓 浩一		
15	保健体育課長	吉松 幸宏		
16	県立高校再編整備推進室長	原 和弘		
17	県立高校再編整備推進室 教育企画監	岩村 彰		
事務局	巖木高等学校 指導教諭	藤田 務		
	県立高校再編整備推進室 企画主幹	山下 秀司		
	県立高校再編整備推進室 企画主査	高山 裕樹		